

取付説明書

腰壁用物干金物

ホスクリーン

HDS 型

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

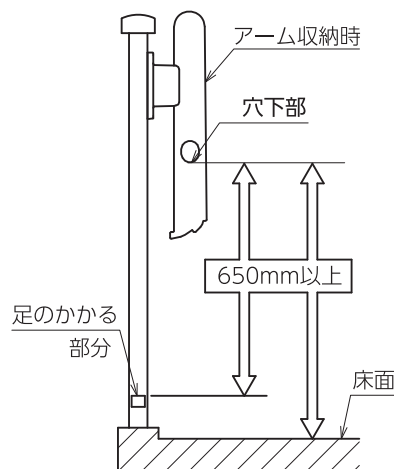
取付けは製品の落下や事故を防ぐために建築構造を理解された施工業者様が
必ず行ってください。

取付上の注意

取付場所	構造や取付け方法によっては、その場所に下地材を前もって準備しておく必要があります。
取付部の強度	使用するネジなどが十分に効く事だけでなく、その他の影響にもご注意ください。 ・サイディング材の裏に中空部がある場合、その奥の柱に取付ネジを効かせようとすると外壁材が破損したり、鉄骨の場合鉄骨が変形する恐れがあります。 ・外壁材の縁から近い所に穴あけ・ネジ締めを行った場合も、ひびが入って後から破損や浸水する恐れがあります。
ネジの長さ	外壁材が厚く、取付け面から下地材（ネジが有効に効く部分）までが遠い場合は、それに見合った長さのネジをご用意いただく必要があります。
防水処置	取付ネジ部から浸水があると、柱の腐食にまで進行する恐れがあります。 外壁材に下穴をあけたら穴やその周辺に防水シーل材を充填し、浸水のないようにしてください。 物干金物の外周部にシーリングをする場合も、取付ネジ部や金物構造の隙間から浸水がありますので、必ず穴をあけた部分の防水処置をしてください。
その他	非常口、避難ハッチなどの妨げにならない場所に取付けてください。取付けの際は、取付パーツなどの落下にご注意ください。

■手摺側に取付ける時の「取付高さ」について

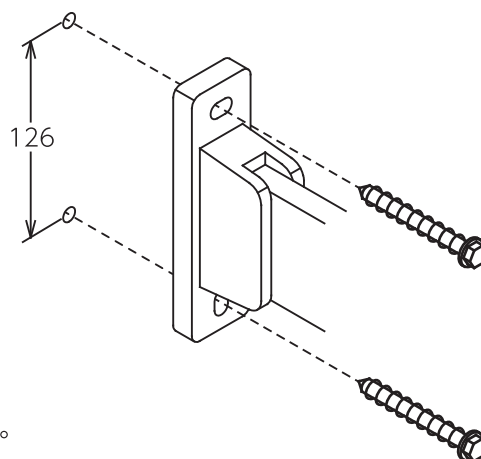
転落事故を防止する為、アーム収納時の穴下部が「足のかかる部分」にならないように極力高い位置に取付けてください。
法律や各種基準では「足のかかる部分」までを650mm 以上としています。安全の為 800mm 以上をおすすめします。



■取付けネジ・金具の例

取付け方法は設置場所により異なりますが、上記の注意事項を守り確実に取付け願います。

- 木造 …φ8×90 コーチスクリュー等
(柱にネジ部が 30mm 以上効いていること)
コンクリート …M8 ボルト +RC アンカー (アンカー L35mm 以上)
アルミ支柱 …M8 ボルト +M8 ナット (長さは支柱寸法による)



■取付後の点検

最後に製品が確実に取付いていることを必ず確認してください。